

第3次かいづあいプラン

(第3次海津市地域福祉活動計画)

平成30年3月

社会福祉法人海津市社会福祉協議会

はじめに

このたび、海津市社会福祉協議会第3次かいつあいプラン（地域福祉活動計画）を策定いたしました。

前計画を振り返りますと、計画推進に多くの皆様のご理解とご協力をいただきました。おかげを持ちましてなんとか目的が達成でき、心から感謝しております。

ただ、「実際に活動する中で、工夫と改善を重ね、よりよい計画や活動に育てていきたい」という実践上の願いは、私どもの力不足もあり十分達成したとは言えませんでした。

その反省から、第3次かいつあいプランでは「PDCAサイクル」の考え方を取り入れました。「計画（Plan）→ 実行（Do）→ 評価（Check）→ 改善（Act）、更に、計画（Plan）→ 実行（Do）・・・と、そのときどきのベストの選択を続けることによってスパイラル（らせん状）に高まっていく。」毎年「評価 → 改善」を怠らず、時代の変化に合った計画により近づけていきたいと思っています。

少子高齢化、核家族化、世代間の価値観の違い、経済の広がりによる人の活発な流動などによって家族や地域のつながりが弱くなり、地域力の低下が目立ってきました。目の前には、子育て支援、障がい者福祉、高齢者介護、生活困窮者対策など様々な問題が迫ってきています。

今こそ、みんなが「我が事」として知恵や力を出し、地域を構成する全ての人が主体的に支え合う、きめ細かな仕組みづくり・地域づくりを進めることが必要だと思えます。

この「第3次かいつあいプラン」は海津市の「第3期地域福祉計画」と密接に連携し、各小学校区の地区福祉活動計画とも併せ、市民の皆様の豊かな暮らし実現にお役に立つよう、常に磨き続けなければならないと考えております。どうか一層のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、この「第3次かいつあいプラン」を作り上げるためにご尽力いただきました策定委員の皆様、ご指導をいただきました関係諸機関、ご提言やご意見をお寄せくださいました多くの市民の皆様、関係団体の皆様に心から感謝申し上げます。

平成30年3月

社会福祉法人海津市社会福祉協議会
会長 桑原 富茂

目次

第1章 計画策定にあたって

- 1 計画策定の背景と趣旨…………… 1
- 2 地域福祉活動計画とは…………… 2
- 3 計画の位置づけ…………… 3
- 4 計画の期間…………… 4
- 5 計画の進行管理…………… 4
- 6 計画の策定体制…………… 5

第2章 第2次海津市地域福祉活動計画の事業評価

- 1 地域福祉を推進する組織づくり…………… 7
- 2 安心して暮らせる地域づくり…………… 12
- 3 心豊かに支えあう人づくり…………… 23
- 4 第2次地域福祉活動計画の総括…………… 27

第3章 地域福祉を取り巻く現状

- 1 人口などの現状…………… 29
- 2 アンケート調査の概要…………… 35
- 3 ヒアリング調査の概要…………… 42

第4章 計画の基本的な考え方

- 1 計画の基本理念…………… 47
- 2 基本方針…………… 48
- 3 計画の体系…………… 52
- 4 海津市地域福祉計画との計画体系関連図…………… 53
- 5 地域福祉活動計画と地区福祉活動計画との関係…………… 54

第5章 実施計画

- 1 実施計画の事業一覧…………… 55
- 2 地域福祉を理解し、様々な活動へ参加しよう…………… 56
- 3 我が事として取り組み、共生のまちづくりをめざそう…………… 61
- 4 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる環境をつくろう…………… 69
- 5 市社会福祉協議会の体制を強化します…………… 77

第6章 計画の推進体制

- 1 計画の推進体制…………… 81

資料編…………… 83

